

普段とは違う視点から見た23区、
知ればもっと面白い!

クマなく さんぽ



江戸川区

23区唯一の区立アイススケート場

「江戸川区 スポーツランド」



アイススケートリンク

親しまれて35年
老舗スケートリンク
です!

格安で利用できる本格スケートリンク

「江戸川区スポーツランド」は冬はアイススケートリンク、夏はプールとして年間を通じて楽しめます。スケートリンクの解放期間は毎年10月1日～5月31日まで。長い期間利用できる上、入場料や貸し靴料金もお手頃で、期間中約15万人が利用する人気スポットです。

60m×30mの屋内リンクはアイスホッケー・フィギュアスケート・スピード(ショートトラック)の各競技に対応しており、一般の利用以外にも競技者等の練習場や大会会場としても活用されています。シーズンオフや大会前には調整のためにプロの選手が訪れることもあるそう。驚くべきことに、公営の施設でありながらリンクは24時間利用が可能(※深夜時間帯は貸切利用のみ)な体制がとられています。初心者にやさしく、上達を目指す人も満足できる施設がこんな身近にあるのなら、利用しない手はないですね!

初心者から中級者まで 教室も多数開催!

施設では、小学生や一般の参加者が参加できる様々なスケート教室を開催しています。募集がはじまるとすぐにいっぱいになるほど大人気で、特に地元の方からの応募が多いそうです。それには施設が開催する「学校スケート教室」に、区内のほぼ全ての小学校の生徒が在学中に必ず参加してきたという背景があります。昭和61年から続く、伝統行事となっているため、かつてスケートに親しんだ親世代が子どもを連れて遊びに来たり、競技を習わせたりと、スケートは区民にとっても馴染み深いスポーツなのです。

一般公開時間には、ちょっと試してみたいお子さんにも最適な初心者無料30分レッスンもありますので、この冬は一度体験してみませんか?

昭和57年開館の歴史ある屋内スポーツ施設「江戸川区スポーツランド」。23区で唯一の区立アイススケート場があり、さらにスケートリンクを夏の期間には同じスペースをプールへ切り替えて営業している大変珍しい施設です。ウィンタースポーツを手軽に体験したい方におすすめの穴場スポット!ご家族で出かけてみては?

夏期は50m×30mのジャンボプールに变身!



プール

プールの水位はスケートリンクの手すりの位置。

技術と熱意に支えられて～
リンクはこうして出来上がる

施設の運営費を抑えるため、開館当初からスケートリンクとプールを切り替える設営方法を続けてきましたが、夏と冬、正反対の気候で楽しむスポーツの一つの建物で運営していくには相当な技術と努力が必要とされます。

ただ水を張って凍らせればスケートリンクになるわけではなく、分厚い氷のリンクを作るためには施設の床下に秘密が…。地下に張り巡らされた「冷却管」で散水した床を冷やし、1mm以下の薄い氷を繰り返し作って、何層にも重ねていきます。約10日間かけて、7cmの厚さになればリンクは完成。

出来上がったリンクを毎日維持管理していく上で一番重要なのが天候です。スケート専用施設のように全館を低温に保つ冷房設備がないため、氷が溶け出さないよう、室温の変化に合わせてリンク自体の温度を同じく地下にある冷凍機で細かくコントロールしています。自動運転も併用しますが、経験の蓄積から気温変化を予測して、リンクに余計な水が発生しないよう見守り、細やかに対応できるのは、やはりスタッフによる作業ならではのまさに縁の下の力持ちですね!

▼整氷車



◀床下の冷却管
マイナス12度前後の第2次冷媒が通る約602本の管。

施設には他にテニスコート・フットサルコート・健康ルーム(GYM)などがあります▶



江戸川区スポーツランド スケートリンク お問い合わせ 03-3677-1711 指定管理者:株式会社 加藤商会

所在地 江戸川区東篠崎1-8-1
開催期間 10/1(日)～5/31(木) シーズン中は年中無休
利用日時 <一般公開><専門公開><貸切> 利用形態によって異なります。
詳しくはホームページにてご確認ください。
<http://www.edogawa-sportsland.com/>

一般公開 ご利用料金	入場料	貸靴料	入場回数券 (6枚綴)
	大人	510円	310円
小中学生	210円	210円	1,050円
幼児	無	料	210円

※身体障害者手帳、愛の手帳、および精神障害者保健福祉手帳の提示により、介助が必要な障害者1名につき介助者1名の料金が免除になります。(アイススケートの貸靴料は有料です。)
※土・祝日は、駐車場が満車になり、駐車制限をさせて頂く場合があります。お越しの際は公共交通機関をご利用下さい。